

美濃焼の“これから”を考えます

陶磁器試験場(☎59)8312)

器の表情に現れる、作り手の息遣い

今月は、創意をこよなく楽しむ伝統工芸士の器、『粉引皿』を紹介します。



TOTTOKI作品は陶磁器試験場で
展示しています。

自分が作りたいものを作る。そんな思いから、枯れた美しさを持つ「蒼古の白」を求め、この「粉引皿」を作った。素地となる土とそれを包む化粧土との組み合わせにより表面の粗さや微妙な色合いを変化させ、様々な器の表情を作り出す。一つとして同じものは無い。使ってみると、どんな料理も映え、その使いやすさがよく分かる。

それは、この器の醸し出す落ち着いた雰囲気と洗練された佇まいによるものなのだろう。様々な料理を楽しんでほしいという伝統工芸士の心意気が宿る「粉引皿」。何気ない献立もきっと特別に美味しくなる。



「粉引皿」

駄知町 南窯
工藤 工 さん

市長の部屋から

6月12日(日)

セラトピア土岐とその周辺でTOKIスポーツフェスティバル2016が開催され、会場は多くの親子連れらでにぎわいました。また、開会式では、今年9月に開催される「全国レクリエーション大会in岐阜」のPRイベントも行われました。

市民の皆さんが日々健康で過ごせるということが、市にとりましてやはり一番大切です。いかに健康寿命を延ばせるかが重要となってきます。

普段の生活では運動不足に陥りがちという方にとって、スポーツは毎日の健康維持にも大変役立つものです。

このフェスティバルをはじめ、皆さんがスポーツに触れ、楽しんで取り組んでいただける環境を、これからも作ってまいりたいと思います。

土岐市長 加藤靖也

